

● 中学英文法 不定詞(1) 不定詞の3用法 § 3 形容詞的用法②

16 (1/6) 構文の学習【不定詞の形容詞的用法(特殊形)】

解 説 不定詞の形容詞的用法(特殊型)

★ 知識の整理 ★

- (1) He wanted something cold to drink.  
(彼は何か冷たい飲み物をほしがっていました。)
- (2) I need a knife to cut an apple with.  
(私はリンゴを切るためのナイフが必要です。)

【1】 代名詞＋形容詞＋不定詞

— thingなどの代名詞を、形容詞と不定詞の両方で修飾する場合、  
《— thingなど＋形容詞＋不定詞》の語順になります。

He wanted something cold to drink.

代名詞 ↑ ↑ 形容詞 不定詞

◀ 形容詞の位置に注意すること！

(何か飲むべき冷たい物)

例文 Is there anyone *else* to talk with her?  
(彼女と話すべきだれかほかの人はおられますか。)

【2】 前置詞つき不定詞

不定詞が名詞をうしろから修飾するとき、前置詞を伴って、  
《名詞＋不定詞＋前置詞》の形になることがあります。

I cut an apple *with* a knife. (私はナイフでリンゴを切ります。)

I need a knife to cut an apple *with*.

↑ (～でリンゴを切るための)

▲ このwithがないと、被修飾語を不定詞の中に入れたとき、  
意味が通らない文になってしまいます。

(例) cut an apple a knife

名詞が2つ続くので正しい英文にならない。

例文 I sit *on* the chair.  
I found the chair to sit *on*.  
(私は座るべき椅子を見つけました。)

● 中学英文法 不定詞(1) 不定詞の3用法 § 3 形容詞的用法②

16 (2/6) 構文の学習【不定詞の形容詞的用法(特殊形)】

構文 《形容詞的用法の不定詞(特殊形)》を含む文の構造

★知識の整理★

次の資料を学習しながら問題に答えなさい。

参考資料 → 『ΣBEST(中2)』 p168~p170

§ 2.2 形容詞的用法の不定詞 1 2

(1) 形容詞的用法の不定詞(代名詞+形容詞+不定詞)①

He wanted something *cold to drink*.

文型: He wanted something < cold to drink >. 【注】< >は形容詞句を表す  
S V O <形容詞句> 《第3文型:S+V+O》

日本文: 彼は 何か冷たい飲み物を ほしがっていました。

【文法】 -thingなどの代名詞を, 形容詞と不定詞の両方で修飾する場合, 《-thingなど+形容詞+不定詞》の語順になります。

肯定文では, 「何か…」というときにはsomethingを, 「だれか…」というときにはsomeoneを使います。

1. 次の英文を日本文にしなさい。

問題: I want something interesting to read in the train.

日本文: .....

2. ( ) 内の語を利用して, 意味ある英文を作りなさい。

問題: 私たちは 何か熱い食べ物が 食べたい。

( something / like / have / eat / to / to / we'd ). (1語をつけたず)

英文: .....

文型: 《第3文型:S+V+O》/ \*《-thingなど+形容詞+不定詞》の語順になる。

3. 次の日本文を, 指示された文型で, 英文にしなさい。

日本文: 私は 何か冷たい飲み物が 欲しい。

英文: .....

文型: 《第3文型:S+V+O》/ \*《-thingなど+形容詞+不定詞》の語順になる。

4. 次の日本文を英文にしなさい。

私たちは家に招待するべきだれか他の人がいます。

.....

● 中学英文法 不定詞(1) 不定詞の3用法 § 3 形容詞的用法②

16 (3/6) 構文の学習【不定詞の形容詞的用法(特殊形)】

(1) 形容詞的用法の不定詞(代名詞+形容詞+不定詞)②

Is there anyone *else* to talk with her?

文型:  $\underset{V}{\text{Is}}$  there  $\underset{S}{\text{anyone}}$  <*else* to talk with her>? 【注】<>は形容詞句を表す  
《第1文型:S+V+O》

日本文: 彼女と話すべきだれかほかの人は おりますか。

【文法】 *一thing*などの代名詞を、形容詞と不定詞の両方で修飾する場合、《*一thing*など+形容詞+不定詞》の語順になります。  
疑問文・否定文では、「何か…」というときには*anything*を、「だれか…」というときには*anyone*を使います。

1. 次の英文を日本文にしてください。

問題: Do you want anything sweet to eat?

日本文: .....

2. ( )内の語を利用して、意味ある英文を作りなさい。

問題: 私は 今は 冷たい飲み物は ほしくありません。

( I / now / drink / anything / to / want / don't ). (1語をつけたす)

英文: .....

文型: 《第3文型:S+V+O》/\*《*一thing*など+形容詞+不定詞》の語順になる。

3. 次の日本文を、指示された文型で、英文にしてください。

日本文: この市には 何か見るべきおもしろいものは ありますか。

英文: .....

文型: 《第1文型:S+V》/\*《*一thing*など+形容詞+不定詞》の語順になる。

4. 次の日本文を英文にしてください。

私に何か熱い飲み物をください。

.....

5. 条件英作文

ピクニックなどで、友達に、ここでみんなで何か冷たい飲みましょうと誘うときの表現を英文で書きなさい。

.....

● 中学英文法 不定詞(1) 不定詞の3用法 § 3 形容詞的用法②

16 (4 / 6) 構文の学習【不定詞の形容詞的用法(特殊形)】

(2) 形容詞的用法の不定詞(前置詞つき不定詞)

I need a knife to cut an apple *with*.

文型: I need a knife <to cut an apple with>. 【注】< >は形容詞句を表す  
S V O <形容詞句> 《第3文型: S+V+O》

日本文: 私は リンゴを切るためのナイフを 必要としています。

【文法】 不定詞が名詞をうしろから修飾するとき、前置詞を伴って、《名詞+不定詞+前置詞》の形になることがあります。  
不定詞の句の中にその前置詞がないと、被修飾語を不定詞の中に入れたとき、意味が通らない文になってしまう場合です。

1. 次の英文を日本文にしてください。

問題: She is looking for someone to travel with.

日本文: .....

2. ( ) 内の語を利用して、意味ある英文を作りなさい。

問題: 私に 書くための紙を ください。

( me / write / to / some / give / paper ). (1語をつけたす)

英文: .....

文型: 《第4文型: (S+ )V+O+O / 命令文》 / \* 《名詞+不定詞+前置詞》の語順になる。

3. 次の日本文を、指示された文型で、英文にしてください。

日本文: あなたは 書くためのペンを もっていますか。

英文: .....

文型: 《第3文型: S+V+O / 疑問文》 / \* 《名詞+不定詞+前置詞》の語順になる。

4. 次の日本文を英文にしてください。

彼女はCDを保存しておく(keep)ための箱をさがしています。

.....

5. 条件英作文

車を持ちたいがそれを買うお金をまったくもっていない、ということを英語で表現しなさい。  
ただし、2文で表現し、それぞれの文中には不定詞を用いなさい。

.....

.....

Cf. They had no house to live in. (彼らには住むための家はありませんでした。)

● 中学英文法 不定詞(1) 不定詞の3用法 § 3 形容詞的用法②

16

(5/6) 構文の学習【不定詞の形容詞的用法(特殊形)】

語法

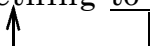
不定詞の形容詞的用法(特殊な形をした不定詞)

★知識の整理★

【1】不定詞の形容詞的用法(基本形)

形容詞的用法(名詞・代名詞を修飾)

I want something to read. (私は読むための本がほしい。)



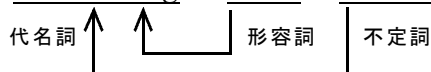
\* 名詞・代名詞を修飾する形容詞の働きをする。  
「～するための」と訳す。

【2】不定詞の形容詞的用法(特殊形)

① 代名詞＋形容詞＋不定詞

— thingなどの代名詞を、形容詞と不定詞の両方で修飾する場合、  
《— thingなど＋形容詞＋不定詞》の語順になります。

He wanted something cold to drink.



◀形容詞の位置に注意すること!

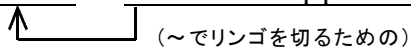
(何か飲むべき冷たい物)

② 前置詞つき不定詞

不定詞が名詞をうしろから修飾するとき、前置詞を伴って、  
《名詞＋不定詞＋前置詞》の形になることがあります。

I cut an apple with a knife. (私はナイフでリンゴを切ります。)

I need a knife to cut an apple with.



(～でリンゴを切るための)

▲このwithがないと、被修飾語を不定詞の中に入れたとき、  
意味が通らない文になってしまいます。

(例) cut an apple a knife

名詞が2つ続くので正しい英文にならない。

●中学英文法 不定詞(1) 不定詞の3用法 §3 形容詞的用法②

16 (6/6) 構文の学習【不定詞の形容詞的用法(特殊形)】

-----★理解のチェック★-----

◇《不定詞の形容詞的用法の総合問題／入試対策》

【1】次の英文の意味が通るようにtoを入れるとき、適する位置をア～オから1つずつ選び、記号で答えなさい。また、それぞれの英文を日本語に直しなさい。

(1) I had no money buy the racket last week. [ ]  
ア イ ウ エ オ

日本語：-----

(2) Do you have any time clean the kitchen today? [ ]  
ア イ ウ エ オ

日本語：-----

(3) The child didn't have anyone talk to then. [ ]  
ア イ ウ エ オ

日本語：-----

(4) You must have something else do now. [ ]  
ア イ ウ エ オ

日本語：-----

(5) Who wants something write with ? [ ]  
ア イ ウ エ オ

日本語：-----

◇《不定詞の形容詞的用法の総合問題／入試対策》

【2】次の各組の文がほぼ同じ内容になるように、下線部に適する語を書きなさい。

(1) My father had to write some letters in English.

My father had some \_\_\_\_\_ in English.

(2) Did John and Mary need to drink anything?

Did John and Mary \_\_\_\_\_ drink?

(3) We have to look for a lot of things in this room.

We have a lot of \_\_\_\_\_ in this room.

(4) This book has many interesting things and you should learn them.

There are many interesting \_\_\_\_\_ in this book.

(5) The girls didn't want to eat anything sweet.

The girls \_\_\_\_\_ want anything \_\_\_\_\_.